北部圏域グループホーム情報シート

2023 (令和5) 6年 1月 10日現在の情報

グループホーム名		せせらぎの里				
		運営法人/事業所名	医療法人社団 輔仁会			
定員		女性	名	男性	20	名 男女問わず
基本情報	ホームの所在地	名護市字名護5590番地				
	連絡先 TEL・FAX	TEL :	0980-55-8988	FAX :	0980-55-8772	
	メールアドレス	seseragi@tazaki-group.or.jp				
	ホームページ					
	開所日	365日開所 or 閉所日あり (⇒いつ閉所?)				
支援内容・設備等	主な対象者 (受け入れ可能に○)	知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害
					○	
	医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 (支援可能な場合の支援内容:)					
	グループホーム運営において大切にしていること	精神科治療の安定的継続と、利用者の個別的な、より良い暮らしの実現。				
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください)	精神科的には慢性で長期療養のタイプの方が多いです。平均年齢が59歳であり、比較的高齢です。精神科以外の他科受診に関しても、可能な限り対応し、ご家族と連携しながら経済的、情緒的に安定し、趣味や楽しみ活動の導入で暮らしが豊かになるよう一緒に考えます。 エレベーターの設置がないので階段昇降は必至となりますが、入浴や家事援助、居室の環境整備など外部の介護事業所と連携し、サービスを受けることはできます。 立地が山間部の静かな場所です。寂しいという感想と静かで良い、という感想が二極化します。男性のみの利用者というのも特徴です。				
ホームのタイプ		介護サービス支援型 (昼間は通所施設に通う) 日中サービス支援型 (通うかホームで過ごすか選択可能) 外部サービス支援型 夜間支援体制 (有り) 時間帯など 17時~22時まで) ・ 無し				
ショートステイ	有り	併設型 (専用居室あり)				
	無し	○	空床利用型 (空き居室を利用)			
立地環境や建物 (あてはまるものに☑)		□一戸建て □アパートタイプ □GHとして新たに建設 □静かな場所 □2階建て ☑3階建て □段差あり □バリアフリー □エレベーター有 〈この他建物の特徴: 〉				
食事について (あてはまるものに☑)		☑ホーム内で調理 □外部委託 □その他 ()			刻み食等の対応 可能 or 要相談	
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください						

利用料	利用料のめやす	合計金額	45,000	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です			
		(内訳)	家賃	24,800	食費	40,000		
			光熱水費	2,000	日用品費	20,000		
			オプション①	円 ()	費用			
			オプション②	円 ()	費用			
			オプション③	円 ()	費用			
			その他	円 ()	特別な支援に要する) 費用			
※ご本人の収入によっては、国の制度により1万円の補助が出ます								
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内研修の実施 ☒ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加							
	その他研修や、職員の育成で重視している事等	常に、医療観察法対象者が利用しているため、年2回の初級編と中級編に支援員が受講している。高齢化に伴い、ヘルパー事業所との連携が必要になり、ケア会議や担当者会議には、可能な限り、複数人での出席を心がけている。						
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内虐待防止研修の実施 ☒ 外部虐待防止研修への参加							
	虐待防止で重視している事等	職員同士で常に連携し、抱え込みを防ぎ、職員のストレス緩和を重要視する。						
見学・体験の受け入れについて	随時。要請において対応。							
自由記載 (課題など)								

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

北部圏域グループホーム情報シート

2024 (令和6) 年 12月25日現在の情報

グループホーム名		共同生活援助Tabijijūけ				
		運営法人/事業所名	合同会社Lavita75			
定員		女性	名	男性	6	名 男女問わず
基本情報	ホームの所在地	名護市宇茂佐の森 1 丁目 2 番地 8 2F				
	連絡先 TEL・FAX	TEL :	090-2852-3925	FAX :	0980-43-1481	
	メールアドレス	nikosakutera@icloud.com				
	ホームページ					
	開所日	365日開所 or 閉所日あり (⇒いつ閉所?)				
支援内容・設備等	主な対象者 (受け入れ可能に○)	知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害
		○	○		○	
	医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 (支援可能な場合の支援内容:)					
	グループホーム運営において大切にしていること	ご利用者様への安心と満足の提供を目指して一人ひとりの可能性を信じ自分らしさと笑顔あふれる社会を共創します。 一人ひとりが尊重し合える総和を目指し、笑顔あふれる社会を、関わるすべての人達と共に作りあげていきたいという願いを込めています。				
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください)	私は (代表) 介護の専門学校を卒業後、20歳から現在に至るまで17年間、障害福祉の現場に勤めていました。障害の程度の低い方から重度の障害をもった方で支援させて頂く中でもっと自分に出来る事はないかを追求しスキルアップとしてサービス管理責任者、介護支援専門員、社会福祉士、防火管理者等の資格を取得し実践に繋がっていました。これまで多くの患者様と関わる中で、その中でも利用者様を取り巻く環境にも大きな影響がある事に気づきました。そして現在、障害福祉サービス事業所の需要が高い事や障害福祉サービスの提供方法等で問題を強く意識するようになり、自分自身で障害福祉事業所を立ち上げれば、これまでの経験や知識を生かしながらよりご利用者様のニーズを捉えたサービスを提供できるのではないかと考える様になりました。共同生活援助事業所としての住居の提供は自立や地域支援のスタートラインだと考えております。自分自身が住まいや仕事を選択してきた様にご利用者様にも選択出来る環境を作りたいと思い、令和6年6月に合同会社Lavita75を創設し、同年11月1日に共同生活援助Tabijijūけを開所致しました。現在は定員は6名で満床となっております。年齢は20代が3名、40代が1名、60代が2名の男性利用者が入居され、主に精神疾患、知的の方がおられます。入浴の見守りが必要な方が一人、服薬管理、金銭管理が必要な方は2人います。皆さん、それぞれの目標に向かって日々、頑張っておられスタッフともコミュニケーションを図りながらアットホーム的な環境で楽しく生活されております。				
ホームのタイプ	☐ 介護サービス支援型 (昼間は通所施設に通う) ☐ 日中サービス支援型 (通うかホームで過ごすか選択可能) ☐ 外部サービス支援型 ☐ 夜間支援体制 有り (時間帯など 17時~8時) ・ 無し					
ショートステイ	有り		併設型 (専用居室あり)			
	無し	○	空床利用型 (空き居室を利用)			
立地環境や建物 (あてはまるものに☑)	☒ 一戸建て ☐ アパートタイプ ☐ GHとして新たに建設 ☐ 静かな場所 ☒ 2階建て ☐ 3階建て ☐ 段差あり ☐ バリアフリー ☐ エレベーター有 (この他建物の特徴:)					
食事について (あてはまるものに☑)	☒ ホーム内で調理 ☐ 外部委託 ☐ その他 ()				刻み食等の対応 可能 or 要相談	
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください	・日中は基本、日中活動の場へ参加します。 ・ホーム内でのアルコールの飲酒は禁止させていただきます。 ・体験入居を通して共同生活が可能であるかどうか見極めます。少しづつ出来ることを増やし自立につなげていきます。					

利用料	合計金額	62000～ 72000	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です		
	(内訳)	家賃	35000～45000	食費	25000	
		光熱水費	10000	日用品費	2000	
		オプション①	円 () 費用			
		オプション②	円 () 費用			
		オプション③	円 () 費用			
		その他	円 (特別な支援に要する) 費用			
※ご本人の収入によっては、国の制度により1万円の補助が出ます						
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内研修の実施 ☒ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加					
	その他研修や、職員の育成で重視している事等	現在は開所してまだ間もないので職員研修の実施はできておりませんが、今後、スキルアップや勉強の為に職歴や個人のレベルに合わせた研修へ参加させて頂き実践へと繋げていきたいと考えております。				
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内虐待防止研修の実施 ☐ 外部虐待防止研修への参加					
	虐待防止で重視している事等	開所してまだ間もないので法人内での虐待防止研修の実施が出来ておりませんが、今後、勉強会や研修等を実施し虐待防止に取り組んでいきたいと考えております。 現在、法人での取り組みとして言葉遣いの意識や同性介護を実施しております。				
見学・体験の受け入れについて	現在は満床となっている為、体験の受け入れは出来ませんが、施設見学は随時開催しておりますのでいつでも気軽に連絡お待ちしております。					
自由記載 (課題など)	私たちのグループホームは食事提供にも力を入れ主婦経験の長い50代以降の女性を採用しアットホームな家庭の味をモットーに手料理で提供し栄養面、味に力を入れています。					

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

北部圏域グループホーム情報シート

2025 (令和7) 年 3 月 31日現在の情報

グループホーム名		共同生活援助happiness世富慶					
		運営法人/事業所名		合同会社Social actionn			
定員		女性		名 男性	10	名 男女問わず	
基本情報	ホームの所在地	沖縄県名護市世富慶142					
	連絡先 TEL・FAX	TEL :	080-4181-5352		FAX :		
	メールアドレス	ghyohuke@gmail.com					
	ホームページ	https://www.social-action.group/					
	開所日	365日開所 or 閉所日あり (⇒いつ閉所?)					
主な対象者 (受け入れ可能に○)	知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害		
	○	○	○	○	○		
		医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 (支援可能な場合の支援内容:)					
グループホーム運営において大切にしていること	<p>私たちは多種多様な生き方・働き方をサポートします。</p> <p>私たちは利用者ファーストの観点で物事を捉えながら、複合的に評価し、行動していきます。</p> <p>私たちは共生社会の実現を目指し、地域包括ケアシステムの発展に寄与しながら、みんなが活躍できる場を創造していきます。『やらない善よりやる偽善』をスローガンに掲げ、スピード感を以ってアクションを起こしてまいります。</p>						
職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください)	<ul style="list-style-type: none"> ・1階の居住者について、半数以上が身体障がいを持たれている利用者様で、社会復帰を目指して積極的にリハビリや日中活動に参加しています。活発な方が多い印象です。 ・2階の居住者について、身の回りのことは、ご自身で行うことができる方で穏やかな性格の利用者様が入居されています。 ・支援内容としては、必要性があれば金銭管理、服薬管理、一部入浴着替えの介助を行っています。 ・緊急時の受診同行を行なっておりますが、定期的受診については同行はしていません。(要相談) 						
ホームのタイプ	○		介護サービス支援型 (昼間は通所施設に通う)				
			日中サービス支援型 (通うかホームで過ごすか選択可能)				
			外部サービス支援型				
	○		夜間支援体制 <u>有り</u> (時間帯など 22時~5時まで) ・ 無し				
ショートステイ	有り	併設型 (専用居室あり)					
	無し	○	空床利用型 (空き居室を利用)				
立地環境や建物 (あてはまるものに☑)	☐ 一戸建て ☐ アパートタイプ ☐ GHとして新たに建設 ☐ 静かな場所 ☒ 2階建て ☐ 3階建て ☐ 段差あり ☐ バリアフリー ☐ エレベーター有 <この他建物の特徴: >						
食事について (あてはまるものに☑)	☒ ホーム内で調理					☐ 外部委託 ☐ その他 ()	
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください	入居者様皆様に禁酒をお願いしています。						
刻み食等の対応可能 or <u>要相談</u>							

利用料	利用料のめやす	合計金額	71,000円	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です	
		(内訳)	家賃	36,000円	食費	24,000円
			光熱水費	8,000円	日用品費	3,000円
			オプション①	円 ()	費用	
			オプション②	円 ()	費用	
			オプション③	円 ()	費用	
			その他	円 ()	特別な支援に要する費用	
※ご本人の収入によっては、国の制度により1万円の補助が出ます						
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内研修の実施 ☐ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加					
	その他研修や、職員の育成で重視している事等	新人の職員について、動画研修や先輩職員がOJTを行っています。 月に一回、職員会議を実施して個別支援について共有を行なっています。				
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内虐待防止研修の実施 ☐ 外部虐待防止研修への参加					
	虐待防止で重視している事等	入職時1回と年に2回動画研修で研修を行い、事例検討を行なっている。				
見学・体験の受け入れについて	平日9:00~17:00までに下記の番号へ見学、体験についてお問い合わせお願いいたします。 080-4181-5352 (担当: 仲宗根)					
自由記載 (課題など)						

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

北部圏域グループホーム情報シート

2025（令和7）年4月1日現在の情報

グループホーム名		大東ホーム				
		運営法人/事業所名	合同会社琉球/共同生活援助事業所琉球			
定員		女性	名	男性	5	名 男女問わず
基本情報	ホームの所在地	名護市大東1丁目6番16号				
	連絡先 TEL・FAX	TEL :	0980-43-8420	FAX :	0980-43-8420	
	メールアドレス	yukyu0317@ymail.ne.jp				
	ホームページ	https://hukushi-ryukyu.com/				
	開所日	365日開所 or 閉所日あり（⇒いつ閉所？）				
支援内容・設備等	主な対象者 (受け入れ可能に○)	知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害
		1	1		4	1
	医療的ケアについて⇒ 支援可能 ・ 支援不可能 (支援可能な場合の支援内容：)					
	グループホーム運営において大切にしていること	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が希望する充実した生活に向けて、また、社会のルール、マナーについても支援出来たらと思います。 ・利用者・ご家族が、日々安心して楽しく過ごせる環境づくりを心がけています。 ・美味しい食事、全個室Wi-Fi完備し余暇に繋げています。 ・生活リズムを整えることで健康で豊かな生活を広げていくための土台作りを行います。色々な人と安定した関係が築けるような取組を意識し職員、利用者間の距離感にも留意しています。 				
	職員が得意な支援やどのようなタイプの人が住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、どの程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください)	<ul style="list-style-type: none"> ・定員5名。区分1～5の20代～60代の男性利用者が入居されています。知的障害（自閉症スペクトラム、ダウン症候群）。お一人ずつ体験利用を重ねて入居頂いているため、皆さん穏やかに過ごされています。居室で自分の時間を過ごされたり、ダイニングで他の利用者と同じ空間で自分なりに楽しく過ごされています。長く暮らしていく仲間、同居人なので体験利用を通して、慎重に進めております。入浴介助、更衣介助が必要な方は2名。食事、服薬は一部介助。残りの2名は身体的介助は概ね不要。 ・重度知的障がい者の方もいて、基本的日常生活動作の更衣、排泄、入浴、整容などについては一部介助の方もおられます。個別の外出や通院などについては自立していない方、外部サービスや家族対応が基本ですが、難しい場合、職員が対応します。 ・精神障害者の方が多くグループホームです。精神科に長期入院していた方は、再入院して病院に戻らず、グループホームで入居を継続して行くことが目標です。身体介護が必要な方はほぼいません。ADLは問題ないけれど、幻聴や妄想で生活がしづらい、被害的になってしまうといった方が入居されて職員が服薬支援、相談支援等を行っています。 				
ホームのタイプ	☐ 介護サービス支援型（昼間は通所施設に通う） ☐ 日中サービス支援型（通うかホームで過ごすか選択可能） 外部サービス支援型 ☐ 夜間支援体制 ☒ 有り ☐ 時間帯など 16:00時～翌9時まで) ・ 無し					
ショートステイ	有り		併設型（専用居室あり）			
	無し	☐	空床利用型（空き居室を利用）			
立地環境や建物 (あてはまるものに☑)	☐ 一戸建て ☐ アパートタイプ ☐ GHとして新たに建設 ☐ 静かな場所 ☐ 2階建て ☒ 3階建て ☐ 段差あり ☐ バリアフリー ☐ エレベーター有 〈この他建物の特徴：〉					
食事について (あてはまるものに☑)	☒ ホーム内で調理 ☐ 外部委託 ☐ その他 ()				刻み食等の対応 ☒ 可能 or 要相談	
その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が希望する充実した生活に向けて、また、社会のルール、マナーについても支援出来たらと思います。 ・利用者・ご家族が日々、安心して楽しく過ごせる環境づくりを心がけています。 ・美味しい食事、全個室Wi-Fi完備し余暇に繋げています。 ・生活リズムを整えることで健康で豊かな生活を広げていくための土台作りを行います。色々な人と安定した関係が築けるような取組を意識し職員、利用者間の距離感にも留意しています。 					

利 用 料	利用料のめやす	合計金額	60,000円	円程度	加えて個人の趣味・嗜好品や遊興費等が必要です		
		(内訳)	家賃	15,000円		食費	30,000円
			光熱水費	20,000円		日用品費	2,000円
			オプション①	2,000円	円	(預り金一部支援)費用	
			オプション②	3,000円	円	(預り金全額支援)費用	
			オプション③		円	()費用	
			その他		円	(特別な支援に要する)費用	
※ご本人の収入によっては、国の制度により1万円の補助が出ます							
職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内研修の実施 ☐ 外部研修への参加 ☐ 自立支援協議会主催研修への参加						
	その他研修や、職員の育成で重視している事等						
虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	☒ 法人内虐待防止研修の実施 ☐ 外部虐待防止研修への参加						
	虐待防止で重視している事等						
見学・体験の受け入れについて							
自由記載 (課題など)							

※直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。